

令和6年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金：活用事業一覧（令和7年3月31日現在）

| No | 交付金事業の名称 | 所管 | 事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業実績 | 総事業費 [単位:円] | 交付金充当額 [単位:円] |
|----|---------------------------------|----------------------|---|--|----------------|------------------|
| 1 | 合志市電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 | 福祉課 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5,R6の累計給付金額 R5年度分の住民税非課税世帯 5158世帯×70千円 のうちR6計画分 事務費1201千円 事務費の内容 [業務委託料 として支出] ④R5年度分の住民税非課税世帯 (5158世帯) | R5年度分の住民税非課税世帯 5158世帯×70千円 のうちR6計画分 事務費1201千円 | 88,421,000 | 88,421,000 |
| 2 | 定額減税補足給付金支給事業 | 福祉課 総務課 こども未来課 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5,R6の累計給付金額 令和5年度均等割のみ課税世帯 1210世帯×100千円、令和6年度非課税化世帯 446世帯×100千円、令和6年度均等割のみ課税化世帯 374世帯×100千円、子ども加算 1601人×50千円、定額減税を補足する給付の対象者 25377人（609960千円） のうちR6計画分 事務費 29484千円 事務費の内容 [需用費（事務用品等） 役務費（郵送料等） 業務委託料 人件費 その他 として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数（2030世帯）、定額減税を補足する給付の対象者数（25377人） | ・令和5年度均等割のみ課税世帯 1210世帯×100千円、令和6年度非課税化世帯 446世帯×100千円、令和6年度均等割のみ課税化世帯 374世帯×100千円、子ども加算 1601人×50千円、定額減税を補足する給付の対象者 25377人（609960千円） のうちR6計画分 ・定額減税補足給付金：637,612,775円 | 700,259,000 | 700,259,000 |
| 3 | 新たな非課税世帯等給付金（家計急変世帯への給付及び子ども加算） | 福祉課 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金（補助金）8,000千円 ③給付金額 R6年度住民税非課税世帯又は均等割のみ課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯（家計急変世帯） 10世帯×100千円、子ども加算10人×50千円 ④R6年度住民税非課税世帯又は均等割のみ課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯 | 補助金 家計急変世帯100,000円×10世帯=1,000,000円、子ども加算50,000円×10人=500,000円 | 1,500,000 | 1,500,000 |
| 4 | No,2事業(事務費) | 福祉課 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付にかかる事務費 ③事務費 1914千円 ④低所得世帯等の給付対象世帯数(1990世帯)、定額減税を補足する給付の対象者数(23505人) | 実施なし | 0 | 0 |
| 5 | 令和6年度物価高騰対応重点支援給付金 | 福祉課 税務課 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R6の累計給付金額 令和6年度住民税均等割非課税世帯 5300世帯×30千円、子ども加算 1700人×20千円 のうちR6計画分 事務費 8387千円 事務費の内容 [需用費（事務用品等） 役務費（郵送料等） 業務委託料 人件費 として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数（5300世帯） | 令和6年度住民税均等割非課税世帯への給付：177,237,948円 定額減税不足額給付：24,152,000円 | 201,387,000 | 201,387,000 |
| 6 | LPガス使用世帯支援事業 | 財政課 | ①ガス・エネルギー・物価高騰の影響を受けているLPガス使用世帯の生活支援を目的として、現金を給付する。重点支援地方交付金の追加交付により、支援期間を延長し追加給付を実施する。 ②総事業費：43,439,000円 【事業費内訳】 補助金：43,439,000円 ③【補助金】 給付金 LPガス使用世帯8,124世帯×4,000円=32,496,000円 事務費 10,943,000円 【その他の財源】 県支出金：物価高騰対応生活者支援交付金 21,719千円 ④市内のLPガス使用世帯 8,124世帯 対象期間 R6.4月～R6.10月 | L Pガス価格高騰対応生活者支援事業（追加経済対策分）補助金 | 43,439,000 | 21,719,000 |

| No | 交付金事業の名称 | 所管 | 事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業実績 | 総事業費 [単位:円] | 交付金充当額 [単位:円] |
|----|----------------------------|--------|--|--|----------------|------------------|
| 7 | 物価高騰に伴う学校給食費等の負担軽減事業 | 学校教育課 | ①令和6年度においても、引き続きエネルギー・食品価格等の物価高騰に伴う食材費への影響が、子育て世代において負担になると見込まれる状況を踏まえ、保護者が徴収・負担している学校給食会計（私会計）へ補助金を出すことにより、子育て世帯への負担軽減に寄与する。 ②補助金42,102千円 ③【令和6年4月分～令和7年3月分】合計42,102,000円 小学校：27.8円/食（一人当たり単価）×191回（年間給食回数）×5,129食（食数合計）≒27,234,000円 中学校：32.1円/食（一人当たり単価）×191回（年間給食回数）×2,425食（食数合計）≒14,868,000円 ④小学校…合志市内の8小学校の学校給食を食べる客体の保護者（教職員を除く） 中学校…合志市内の4中学校の学校給食を食べる客体の保護者（教職員を除く） | 負担軽減補助金（小学校）：27,069,360円 負担軽減補助金（中学校）：14,616,543円 | 41,685,903 | 40,000,000 |
| 8 | 合志市医療機関等物価高騰対策支援金事業 | 健康ほけん課 | ①物価高騰の影響を受けて費用が増加している医療機関等の負担軽減を図り、将来に亘り安定的な医療提供体制を確保することを目的とする。 ②負担金補助及び交付金 ③ ・病院、4床以上の診療所 8,500円×943床=9,961,500円 ・3床以下の診療所、無床診療所、歯科診療所 28,000円×52施設=1,456,000円 ・助産所、施設所、歯科技工所 14,000円×35施設=490,000円 ④市内の医療機関等（令和6年3月31日時点）で、令和4年度（2022年度）から令和6年度（2024年度）に実施された熊本県医療機関等物価高騰対策支援金事業の支援金を一度でも受けたことがある者 | 医療機関等物価高騰対策支援事業補助金：9,715,000円 事業案内及び補助金決定通知用役務費：21,980円 | 9,736,980 | 9,000,000 |
| 9 | 燃油高騰等緊急農業支援対策事業（拡充）（R5補正分） | 農政課 | ①農業用の燃料や資材、飼料等の高騰により農業生産コストが増加し、農業経営に非常に大きな影響を受けている。固定費上昇を農産物価格に転嫁しづらい農業者、特に畜産関係では配合飼料等の価格が高止まりで推移している。そのため、農業者等への影響を最小限にとどめるとともに農業経営意欲の継続と市の基幹産業である農業の持つ多面的機能の維持保全を図るため、緊急的な支援を実施する。 ②負担金補助及び交付金（補助金） ③ ・負担金補助及び交付金（補助金）37,800千円 畜産関係 牛 1～49頭 18経営体×200,000円=3,600,000円 50～199頭 41経営体×300,000円=12,300,000円 200頭以上 6経営体×400,000円=2,400,000円 豚・鶏 5経営体×300,000円=1,500,000円 畜産以外 180経営体×100,000円=18,000,000円 ※補助率：令和6年1月1日～12月31日までの対象経費の1/2で対象農業経営の上記限度額まで ④本市在住の認定農業者及び認定新規就農者並びに人・農地プランの中心経営体であって、次の1に該当するものを対象とする。 1.令和6年1月1日～令和6年12月31日までに、飼料、燃料、資材、肥料を購入した農業者等 | 令和6年1月1日～令和6年12月31日までに購入した飼料、燃料、資材、肥料の購入費用（No.10と合わせて実施） | 8,312,000 | 8,312,000 |
| 10 | 燃油高騰等緊急農業支援対策事業（拡充）（R6補正分） | 農政課 | ①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた公立小中学校が電力価格高騰により教育環境の低下を招かないよう電気料金高騰分を支援する。 ②需用費-光熱水費 ③R3.4～R4.3の電気の使用量、料金を価格高騰前、R6.4～R7.2の電気の使用量、料金を価格高騰後とし、それぞれ1kwh当たりの単価を算定し、その差額を高騰相当分として令和6年度使用電力量見込に乗じる。 R3.4～R4.3 22.86円/kwh、R6.4～R7.2 35.23円/kwh 差額 12.37円/kwh 令和6年度電気使用量見込1,839,980 kwh 12.37円×1,839,980 kwh=22,760,552円 ④市内公立小中学校 | 令和6年1月1日～令和6年12月31日までに購入した飼料、燃料、資材、肥料の購入費用（No.9と合わせて実施） | 26,165,000 | 23,688,000 |

| No | 交付金事業の名称 | 所管 | 事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業実績 | 総事業費 [単位:円] | 交付金充当額 [単位:円] |
|----|--|--------|--|--|----------------|------------------|
| 11 | 小中学校運営事業 | 学校教育課 | ①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた公立小中学校が電力価格高騰により教育環境の低下を招かないよう電気料金高騰分を支援する。 ②需用費-光熱水費 ③R3.4～R4.3の電気の使用量、料金を価格高騰前、R6.4～R7.2の電気の使用量、料金を価格高騰後とし、それぞれ1kwh当たりの単価を算定し、その差額を高騰相当分として令和6年度使用電力量見込に乘じる。 R3.4～R4.3 22.86円/kwh、R6.4～R7.2 35.23円/kwh 差額 12.37円/kwh 令和6年度電気使用量見込1,839,980 kwh 12.37円×1,839,980 kwh = 22,760,552円 ④市内公立小中学校 | 電気代高騰分： 27,519,168円 | 27,519,168 | 15,100,000 |
| 12 | 指定管理事業者燃料高騰支援事業（ふれあい館維持管理事業・老人憩の家維持管理事業） | 高齢者支援課 | ①令和6年度においても続くエネルギー価格等の物価高騰に伴い影響を受ける指定管理施設の電気料金について、相当分を指定管理委託料に上乗せし、適正な施設運営を図り、利用者が安全安心に利用できる環境を整える。 ②令和6年度指定管理委託料 ふれあい館 33,207,603円（うち、電気料金分 1,342,459円） 老人憩の家 18,166,167円（うち、電気料金分 485,332円） 合 計 51,373,770円（うち、電気料金分 1,827,791円） ③・電気料金 R3.4～R4.3月の使用量及び料金を価格高騰前、R6.4～R7.2月の使用量及び料金を価格高騰後とし、それぞれの1kwh当たりの単価を算定し、その差額を高騰相当分として令和6年度使用量（見込）に乘じる。 【ふれあい館】 R3.4～R4.3月 単価 22.09円/kwh R6.4～R7.2月 単価 26.74円/kwh 差額 4.65円/kwh…① R6年度使用量（見込） 288,701kwh…② ①×② = 1,342,459円 【老人憩の家】 R3.4～R4.3月 単価 22.67円/kwh R6.4～R7.2月 単価 27.56円/kwh 差額 4.89円/kwh…① R6年度使用量（見込） 99,250kwh…② ①×② = 485,332円 ④対象施設：合志市保健福祉センター「ふれあい館」、合志市老人憩の家、指定管理事業者：社会福祉法人 合志市社会福祉協議会 | ふれあい館・老人憩の家の電気料金高騰分： 2,128,242円 | 2,128,242 | 1,100,000 |
| 13 | 総合健康センター維持管理事業 | 商工振興課 | ①物価高騰及びエネルギー料金値上げに影響を受ける、健康増進施設の運営について、電気料金の負担を軽減することで、利用料金等の値上げを回避し、利用者へ継続した施設利用を促進し、適切に維持管理することができる。 ②総合健康センター-電気料（高圧及び低圧） ③R3.4～R4.3の電気の使用量、料金を価格高騰前、R6.4～R7.2の電気の使用量、料金を価格高騰後とし、それぞれ1kwh当たりの単価を算定し、その差額を高騰相当分として令和6年度使用電力量見込に乘じる。 R3.4～R4.3 29,200,830円÷1,566,630kwh=18.63円/kwh R6.4～R7.2 41,497,416円÷1,844,914kwh=22.49円/kwh 差額 3.86円/kwh （差額）3.86円/kwh×（令和6年度電気使用量見込）1,844,914kwh = 7,121,368円 ④合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」 | 総合健康センター「ユーパレス弁天」電気料金高騰分（高圧及び低圧）（4月～2月使用分）： 5,969,174円 | 5,969,174 | 3,001,000 |